

# 請願・陳情の概要

## 請願・陳情とは？



地方公共団体等に対し、困っていることや意見・要望について、公的な機関へ改善などを要望するよう申し出ることです。議員の紹介がないものを陳情、紹介があるものを請願と呼びます。

## 陳情第3号 健康保険証廃止の中止を求める陳情

令和5年6月にマイナンバー法等の改正案が国で可決され、令和6年の秋より現行の健康保険証を廃止し、マイナンバーカードに一本化することとなったが、別人への誤交付や誤った紐づけなど、数多くのトラブルに対する国民の不安は大きい。また、令和5年10月1日現在の累計申請率は約78.4%で、うち健康保険証の登録は約57%にすぎない。健康保険証の廃止を一時延期し、現在の健康保険証を存続させることを求める。



### 賛成

トラブルが解消し、カードの取得率が格段に向上するまでは、マイナ保険証へ切り替えるか、現行の健康保険証を使用するかどうかは、個人の選択に委ねればよいのではないかと考える。

### 反対

一つのカードに様々な機能が備わることは非常に便利であり、カードを普及させ、デジタル化により利便性を高めようとする国の施策は理解できる。現在のトラブルは、国の責任で解消していくべきであり、解消していけば普及率もおのずと向上すると考える。マイナ保険証に切り替えていない方には、資格確認書が交付されて、医療機関を受診できないという事態にならないのであれば、問題ないのではないかと考える。

不採択

## 「鯖江市暮らしをよくする会と議会との語る会」を開催しました。

11月25日に、鯖江市暮らしをよくする会の会員13名と議員8名が参加し、エシカル消費や食品ロス削減をテーマに、議会との語る会を開催しました。

まず、暮らしをよくする会の取組や、エシカル消費・食品ロス削減の説明、啓発の寸劇の動画での紹介があり、その後2班に分かれて意見交換を行いました。会員の方からは、会の認知度や会員数が増えないこと、フードドライブの問題点などの意見が出されました。

### 鯖江市暮らしをよくする会

1974年発足。消費生活に関する啓発パネル作製、契約トラブル防止寸劇、買い物袋持参運動、学習会などを通して、一般の市民に対して啓発活動を行っている。

\* 詳しくは、鯖江市HPへ ⇒



語る会でいただきましたご意見・ご要望は、今後の議会活動や政策提言につなげてまいります。

